

2250 | 博物館展示論

2 単位（通信授業 2 単位）

田村裕教授、牧野良三教授、足立圭講師

授業の概要と目標

博物館における展示活動の起源と変遷、近年の動向を把握したうえで、展示を成り立たせる条件、展示の目的と形式との関係、展示を構成する諸要素、展示計画の進め方についての基礎的な知識を学修し、あわせて展示という行為に伴う課題や展示において求められる配慮に対する意識を養い、展覧会の企画趣旨と資料の特性や空間の条件、来場者の状態やニーズを勘案した展示計画の基本構想を立案し伝達する能力を獲得すること。

課題の概要

[通信授業課題 1、2]

教材による学習の後、実際の博物館展示から企画趣旨と展示構成との関係を観察・把握し評価・改善提案を行う事例研究、収集された身近な事物を資料と見立てた小規模展示を計画し、実施した結果を記録・文書化する 2 点の学修報告書を課し、個々に添削指導を行う。

授業計画

[通信授業]

- ・(教材による学習) 博物館機能での展示の位置/展示の起源と展示学の成立/展示のインタラクティブ化・デジタル化/展示活動のプロセスと体制/展示に関する諸法令/館種等による展示の違い/展示を構成する諸要素/展示における解説活動/展示での資料劣化と管理/映像展示の特徴/展示におけるバリアフリー/展示の政治性・社会性/展示と知的財産権 等
- ・(学修報告と添削指導) 展示の企画と構成との関係を把握し評価を行う事例研究/身近な事物を資料とした小規模展示の計画と実施

成績評価の方法

通信授業課題をもとに評価する。

履修条件及び履修年次

[履修年次] 3～4 年次

[履修条件] 「デザインリサーチ I・II」の単位を修得していること（芸術文化学科各コース 3 年次編入学生を除く）。

[備 考] 芸術文化学科各コース 3～4 年次選択科目。

芸術文化学科以外の学芸員課程履修者（改正後の学芸員課程 [新課程] 履修者）は、「デザインリサーチ I・II」の単位修得が無くても履修できる。

教材等

教科書：日本展示学会編『展示論 博物館の展示をつくる』（雄山閣 2010 年）

学習指導書：『博物館展示論 平成 29 年度』（武蔵野美術大学造形学部通信教育課程 2017 年）

その他

学芸員課程履修者（改正後の学芸員課程 [新課程] 履修者）は、この授業科目は「博物館に関する科目」として取り扱われる。